

新幹線と今後のまちづくり

昨年9月に西九州新幹線が開業し、武雄市は大いに盛り上がりました。今後さらに、武雄市を訪れる方や生活する方が増加し、より賑わいのあるまちになることが期待されます。そこで、今回は武雄温泉駅にゆかりのある5人に、新幹線と武雄の今後のまちづくりについて語っていただきました。

座談会のメンバー



武雄温泉駅 駅長
やまもと よしつぐ
山本 芳嗣



武雄 旅書店・観光案内所 店長
せとぐち かずよ
瀬戸口 和代



観光案内所 スタッフ
くもん あきこ
公文 昭子



武雄温泉ボランティア 観光ガイド
つかはら としこ
塚原 俊子



武雄市役所 ハブ都市・新幹線課
新幹線マン



まちの新たな顔 武雄温泉駅

新幹線マン…あけましておめでとうございます。昨年は西九州新幹線が開業し、慌ただししい1年でした。武雄温泉駅も生まれ変わり、まち全体にどのような変化があったと思いますか？

塚原…駅もまちも人が増えましたね。コロナ禍で活動の機会が減っていましたが、週に1回は「楼門のガイドをしてください」と言われるようになりました。

公文…私は以前、駅構内にあった「たけなび」で観光案内をしていました。最低限の接客スペースしかないシンプルな場所だったため、駅を利用する方以外は立ち寄る機会がなかったように思います。開業後は沢山の付加価値が付き、賑わいが出ましたね。

瀬戸口…武雄旅書店、観光案内所では観光客だけではなく、市民の方にも多く使っていた印象です。利用者の4割ほどが市民の方。電車に乗る目的がなくても、散歩や待ち合わせ、仕事帰りの休憩など様々な使い方をしています。

山本…図書館に行こう！と似た感覚で駅に行こう！という人が増えた気がします。武雄温泉駅という新たなスポットが誕生したように思います。

武雄の魅力 を 伝えたい

新幹線マン…駅がランドマークになった、という感じですね。開業後は福岡方面の特急の数も倍に増え、多くの方が足を運びやすくなったと思います。そんな中、新幹線開業前後でどのような取組みをされましたか？

塚原…観光ボランティアでは、実際に市外の観光地を訪ね、どのようなガイドをされているのか勉強していきたいです。

瀬戸口…知らない魅力に出会う場所をテーマに魅力をお伝えするため、まずは自分たちが武雄について学びました。塚原さんを始めとする観光ボランティアの方から市内観光スポットを案内していただき、普段身近にあるものの価値を再発見できました。

山本…駅では、初めて武雄を訪れた方に、武雄を知る情報発信の場として利用してもらえよう、改札口のそばに観光地の写真を使ったイラストなどを展示しています。まずは武雄を知っていただく。その後に実物を見て魅力を感じ、リピートしていただくという循環を大切にしたいですね。

また訪れたい まちを目指して

新幹線マン…開業したばかりでメディアの露出も多く注目されていますが、そんな今だからこそやっておきたいことはなんですか？

瀬戸口…一過性ではなく何度も足を運んでもらえるきっかけづくりが大事だと思います。武雄旅書店では、商品との出会いが人との出会いに繋がるような取り組みをしています。商品と共にポップで事業者さんを紹介したり、武雄焼のカップでコーヒーを提供し窯元さんアピールしたり、11月からはイベントも増やしています。地域の方との結びつきを強くすることがまちづくりに繋がると考えています。

山本…新幹線沿線の他市に武雄を知ってもらうために、すべての駅に武雄のコーナーを作ったパンフレットなどを置いてあります。少しでも多くの方の目に留まると嬉しいです。情報発信のタイミングはまさに今。リピーターを増やすチャンスだと思います。また、毎週日曜・祝日には周遊バスも運行しています。武雄温泉駅を拠点に川古の大楠公園や飛龍窯など市内全域を訪れてほしいです。

地元愛が まちを元気に

新幹線マン…今後、武雄市はどのようなまちになって欲しいですか？

山本…武雄温泉駅に勤めて3年になります。本当に素晴らしいまち、駅だと思えます。訪れた方にその素晴らしさを知ってもらい、また来たいと思っただけのまちになるといいですね。

瀬戸口…武雄を出たときに自分たちの故郷について語れたり、おすめできたりするとすてきなと思います。市民一人ひとりが、武雄の好きなどころを持っていて、魅力を発信できることが理想です。

公文…すべての人に優しいまち、住みたいと思えるまちになって欲しいです。今でも環境整備がされているとは感じますが、もっとできることがあるのではと思います。移住定住を考えるとときに重視されるのが子育てしやすいまちであること。徒歩でも行ける公園が点在していたり、子ども達が安心して遊べる環境があればいいなと思います。

塚原…地元を誇りを持ち、自分は武雄のことが好き、と答えられるようになると思います。市民一人ひと



新幹線マン…駅や旅書店をはじめ、各地で様々な取り組みやイベントが行われています。これからはここへ来ると常に新しい情報やカルチャーがある、といった場所になっていくでしょう。市民の皆さんが地元愛をもち、武雄の好きな所を見つけ自分の言葉で発信し、まち全体を元気にしていきたいですね。市民と行政とが協力して、武雄のコンテンツ作り上げていきましょう！

